

市民エキストラ通信

発行：和歌山市 観光課 発行日：平成21年3月31日
 〒640-8511 和歌山市七番丁23番地
 TEL：073-435-1234 FAX：073-435-1263
 E-mail kanko@city.wakayama.lg.jp
<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/fc/top.htm>

VOL.6



友ヶ島で、
 テレビドラマ「パズル」
 のロケが行われました！

▲友ヶ島の子午線広場での撮影風景

昨年の4月下旬に、加太の友ヶ島で、テレビドラマ「パズル」のロケが行われました。番組の概要は、石原さとみさん演じる私立高校の英語教師が、生徒と一緒に事件を解決するコミカルタッチのミステリードラマで、第10話（最終話）で放送された番組内での友ヶ島の舞台設定は、伝説の財宝が眠る無人島でした。現在も無人島として多くの自然が残り、戦時中の遺跡も数多く残っている友ヶ島は、この番組コンセプトに見事にマッチしていました。

残念ながら番組の放送は昨年終わっているのですが、見逃した人は、DVDの発売及びレンタルも開始されているので、是非一度ご覧下さい！



ロケにいい場所知りませんか？

いわゆる観光名所と言われるような場所でもなく、当たり前の風景なんだけど、なんだかすごくお気に入りの場所。そんな場所を知りませんか？
 ロケには、意外とそんな場所がいっぱいあります。

貴方のおすすめスポットを写真にしてお送りください。

- 和歌山市のフィルムコミッション事業のHPへ投稿！
<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/fc/top.htm>
 ⇒「写真 作品の募集」をクリック！
- 和歌山市観光課へ直接郵送！
 ⇒〒640-8511 和歌山市七番丁23 まちおこし部 観光課「FC担当」まで

※なお、応募頂いた写真は返却しません。また、和歌山市は、応募頂いた作品について、市の広告・宣伝等を目的とした媒体に掲載するなど、自由に使用させていただけるものとします。

シネマ 映画 市人

市民エキストラ体験談



田又 俊男
 (たまた としお)

平成17年に市民エキストラに登録いただいてから、精力的にエキストラとしてドラマ等の撮影に参加してくれている田又俊男さん。現在、和歌山市役所勤務。

～テレビドラマ「パズル」の撮影に参加してみた～

ドラマのロケ地は加太の友ヶ島でした。若手は警察官役で制服姿に、刑事役の私たちには小道具の拳銃とホルダーが配られました。何となくうれしくて思わず記念撮影してしまいました。

島の中の移動は大変で、ロケ現場となる灯台奥の子午線広場まで山道を含めて30分余りスーツ姿に革靴で歩きました。

また、出番を待つ間は長い時間のロケ見学になりましたが、多くのスタッフがキビキビと動いており、若い女性のスタッフも機材を持って走り回っていること、また、非常に短いカットの連続で、一つの場面でも方向を変えて撮影するなど、沢山のカットを撮影しますが、その前後の場面を含めて撮影していることに大変驚きました。

ロケ弁は、俳優さんたちと同じお弁当を同じ場所で食べたのですが、女優さんたちは、食事をする普段の仕草も美しく思わず見惚れてしまいました。

撮影は一日がかりでしたが、放送の中では数分、また、私たちの登場するシーンは一瞬で、コマ送りして初めて自分の姿が確認できるという程度でしたが、撮影現場の大変さを改めて認識することができ、大変有意義な一日になったと思っています。



和歌山市百景
 フォトコンクール'07
 入選作品の中から

左下から時計回りに：

- 撮影場所：和歌山公園 (貴志 泰治さん)
- 撮影場所：伊太祈曽駅近く (奥 きぬ糸さん)
- 撮影場所：あしべ橋近く (関口 紀彦さん)
- 撮影場所：和歌浦港 (水田 正治さん)
- 撮影場所：加太 (柴田 正さん)
- 撮影場所：雑賀崎 (出合 記子さん)
- 撮影場所：紀州東照宮 (萬羽 昭夫さん)

歴史から学ぼう
魅力都市和歌山!

今年の4月17日・18日にABC系列「歴史街道」ロマンへの扉のロケが行われました。「歴史街道」は、「歴史・文化の宝庫」として世界に誇れる関西の魅力を紹介する旅番組で、道上洋三さんの優しく深みのあるナレーションにより番組に視聴者を引き込みます。

今回のロケは道先案内人として佐藤友香さんが、和歌山市内の歴史的な観光名所として有名な、和歌山城・報恩寺・紀州東照宮・観海閣・不老橋・海禅院多宝塔などを歩く姿を撮影しました。

その中のワンシーンを紹介!!

和歌山城にある紅葉溪庭園内の茶室・紅松庵にてお茶を飲むシーンがあり、まずは点てたお茶を茶器から撮影し、それから案内人がそのお茶を飲むという一見単純なシーンなんです。その撮影へのこだわりがびっくり!!茶器を手にとる案



▲豪華絢爛紀州東照宮

内人の手の角度、指の位置、目線の方向、顔の表情といった細部にいたるまでプロデューサーから細かい指示が出ます。それ以外にも途中で、点てたお茶の湯気が上がらないようになつてきたらすぐに、茶室の方にお願いで直していただきよりおいしいお茶を飲んでる雰囲気づくりをします。

テレビに映るのは全てほんの数秒のシーンですが、番組制作に携わっている人達の視聴者により印象深く伝えたいという熱意が現場にいて伝わってきたワンシーンでした。

撮影を終えて佐藤さんは、「歴史的建造物を見に行くことが好きで、奈良や滋賀

2月3日の撮影当日は、淡嶋様役として市民エキストラさんにご参加いただきました。当初は友ヶ島(神島)に上陸して撮影する予定でしたが、雨のため、海上からの風景撮影となつて



▲加太海岸にて撮影の一幕

テレビ東京系列「新説!日本ミステリー」に、「雛祭り」の歴史にまつわるミステリーを取り上げられました。

番組制作者によると、淡嶋神社には俗伝があり、その俗伝とは、天照大神の六女に「淡嶋様」と呼ばれる姫がいて住吉明神の后となつたが、女性の病を患つたため離縁され海に流され、3月3日に島に流れ着いた。彼女は人形を作つて飾り、これが雛祭りの始まりとなつたとのこと。

翌日は前日とは打って変わって快晴となりましたが、気温は平均7・4度。場所は加太海岸。現場は風も強く冷え込んでいました。そんな中、衣装に着替えた市民エキストラさんの撮影は始まりました。撮影陣は防寒着を着用していましたが、市民エキストラさんはその冷え込みの中、防寒着を脱いで着物と裸足に草履という服装で、ディレクターの指示を受け、島に流れ着いた悲しい女性と淡嶋様の2役の演技に集中していました。淡嶋様役の着物は少し風変わりですが市民エキストラさんも感慨深げでした。

今、ロケ地として
友ヶ島が
人気沸騰!

今年度の友ヶ島は、一面でも紹介した、テレビドラマ「パズル」の撮影の他、今年の夏頃公開予定の映画「彼岸島」、人気アイドルグループ・TOKIOでおなじみの「ザ!鉄腕DASH!!」等、様々なジャンルでのロケ地として脚光を浴びました。二面では、テレビドラマ「パズル」と映画「彼岸島」の撮影風景をご紹介します。



▲観測施設がこのように大変身!!

セッティングの緻密さにびっくり!!

左の写真に写っているブロックや藁は、なんと!全て「パズル」のロケのため作り上げたものなんです!この写真の場所は、もともと観測施設があり、周りがフェンスで囲まれているのですが、そのフェンスに上手く藁を絡ませたり、周りにブロックを積み上げることで、見事に現代風な施設の存在を打ち消しています。

朝日放送系列
テレビドラマ
「パズル」

▼最後のシーンで市民エキストラさん登場!



市民エキストラさんお疲れさまです!!

もちろん、今回の「パズル」のロケでも、市民エキストラさんの活躍は欠かすことができません!

右の写真は、最後のクライマックスで刑事や警官が登場する場面ですが、この刑事と警官のほとんどが市民エキストラさんで構成されています。

今回のロケ地は友ヶ島ということもあり、移動距離も長く、市民エキストラさんの待ち時間もかなりありました。皆さん本当に気持ち良くご協力していただきました。

本当にお疲れさまでした!

今夏上映予定!
映画「彼岸島」



▲友ヶ島第三砲台跡での撮影シーン

こちらでご紹介するのは、今年の夏頃に日韓同時上映が予定されている、映画「彼岸島」の撮影シーンで、場所は友ヶ島の第三砲台跡です。この「彼岸島」は、現在、講談社発刊の「週刊ヤングマガジン」で連載中ということもあり、今後が注目の映画です。

今回は残念ながら、市民エキストラさんの出演はありませんでしたが、本格的なロケの演出に圧倒されたばなしでした。上映された後は、みなさんも是非、映画館に足を運んで下さい。